

## ◆ 「十五夜と十三夜」 ◆

じゅうごや じゅうさんや  
月の本を児童の展示コーナーに集めて展示しました。



じゅうごや きゅうれき まんげつ  
十五夜は、旧暦の15日の満月の夜の事です。

へいあんじだい ちゅうごく つた ほうさく ねが ふうしゅう  
平安時代に中国から伝わったとされ、豊作を願う風習です。

いもめいげつ よ  
芋名月とも呼ばれます。

じゅうさんや きゅうれき きゅうれき  
十三夜は旧暦の毎月13日の夜の事をさし、特に旧暦

の9月13日に巡る月のことを言います。

あき しゅうかく かんしゃ うつく つき にほんこゆう ふうしゅう  
秋の収穫に感謝し、美しい月をめぐる日本固有の風習です。

まめめいげつ くりめいげつ  
豆名月、栗名月と呼ばれます。

じゅうごや じゅうさんや とおかんや みっかかん は つきみ  
十五夜、十三夜、十日夜の三日間が晴れて、お月見ができる  
えんぎ  
と縁起が良いとされています。

9月10日(土)「十五夜(じゅうごや)」のお月さまを<sup>つき</sup>ご覧<sup>らん</sup>になった方も、<sup>かた</sup>多く<sup>おお</sup>いらっしゃると<sup>おも</sup>思います。<sup>よぞら</sup>夜空にと<sup>あか</sup>とても明るくかがやいていました。

「十三夜(じゅうさんや)」はご存じですか？

十五夜に<sup>つづ</sup>続いて<sup>うつく</sup>美しい月と<sup>ことし</sup>されていて、今年<sup>ことし</sup>は10月8日(土)です。  
<sup>まよ</sup>すすき(魔除け)と<sup>つきみだんご</sup>月見団子を<sup>す</sup>月に<sup>くうき</sup>そなえて、<sup>なか</sup>澄んだ<sup>こころ</sup>空気の中、<sup>やす</sup>心休まるひとときはいかが。

\*\*\*\*\*

<その他おしらせ>

10/22(土)・23(日) 町文化祭にて図書館も参加します。

22(土)大井町文化祭特別おはなし会

10:30~11:00 大型紙芝居

13:30~14:00 絵本と手あそび

23(日)未来塾でウォークラリー実施(図書館でスタンプ押します。)

\*\*\*\*\*